

症例報告の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認を得て、学長の許可のもと下記の臨床研究を実施しています。

参加者さんが、この研究のために本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、参加者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	内灘町在住高齢者の口腔内環境および口腔機能に関する報告
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学顎口腔外科学講座 中野旬之
研究参加拒否 申込受付期間	2023年11月30日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いたします。
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024 年 3 月 31 日
対象者	2023年5月20日に行われた内灘町に在住する高齢者健診の参加者のうち65歳以上の者
当該研究の意義・ 目的	フレイルは加齢に伴う種々な臓器機能変化や恒常性・予備能力低下によって健康障害に対する脆弱性が増加した状態であり、要介護状態へ移行されます。そのためフレイルは早期に発見し対応することが、生活機能の維持向上に重要となります。一方で、口腔機能の低下であるオーラルフレイルはフレイルの前駆症状もしくは加速因子の一つと考えられており、フレイルの早期発見として重要と言われています。 今回の集計で、高齢者の口腔内環境、口腔機能および生活習慣との関連が明らかになれば、オーラルフレイルの早期発見につながると思います。今回は論文雑誌に健診参加者の集計結果を報告します。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、検診によって得られたデータを論文にて報告させていただきます。この研究のために、参加者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 報告データ項目 年齢、性別、歯数、咬合様式、口腔乾燥、咬合力、舌圧、咀嚼力、生活習慣に関する問診のデータ この研究では試料の取扱いはありません。 集められたデータは学内規程に則り、研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研 究対象者等の求め	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますの

に応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	でお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学金沢医科大学顎口腔外科学講座 中野旬之 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：076-286-2211（37032）

作成日： 2023年10月27日